

UltraBattery が日本イオン交換学会技術賞を受賞

UltraBattery won 2015 Technical Award of Japan Society of Ion Exchange

この度当社は、キャパシタハイブリッド型鉛蓄電池「UltraBattery」の開発及び商品化に関する業績により、UB事業統括部の4名が平成27年度の日本イオン交換学会「技術賞」を受賞し、2015年10月23から24日に金沢工業大学扇が丘キャンパスで開催された第31回日本イオン交換学会研究発表会において日本イオン交換学会の井川学会長から賞状と副賞のトロフィが授与されました。

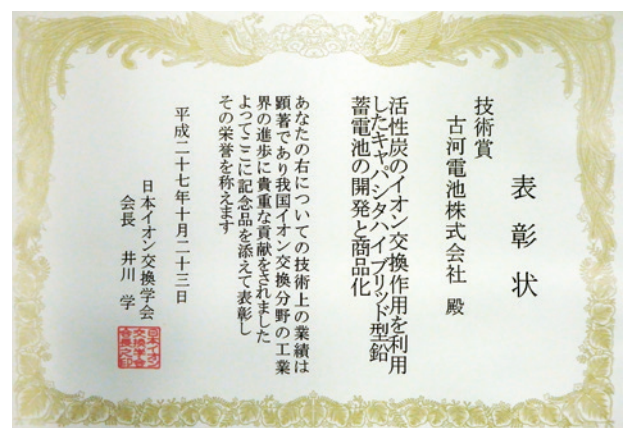
「技術賞」はイオン交換に関し格別に優れた研究業績、技術開発、功績を挙げた会員に授与されるもので、受賞者には大学研究者や企業研究者が名を連ねています。

UltraBatteryは同一セル内に鉛蓄電池と非対称キャパシタを組み込んだハイブリッド型鉛蓄電池であり、従来の鉛蓄電池では難しいとされていた部分充電状態と大電流パルス充放電が組み合わせられた過酷な条件下での使用が可能となり、部分充電状態環境下で高い充電受入性と耐久性が求められるアイドリングストップ車に最適な電池といえます。2013年4月にアフターマーケット向けに販売を開始し、現在ではホンダ・オデッセイアブソルートとホンダ・ステップワゴンに搭載されています。

受賞者のプロフィールは今年の日本イオン交換学会会報第27巻1号の「平成27年度日本イオン交換学会各賞受賞表彰」に掲載されています。



アフターマーケット向け UltraBattery



技術賞表彰状と副賞のトロフィ



(技術開発本部 UB事業統括部 鉛基盤開発部 萩原英貴)